

**むつ小川原開発地区における
生活環境および人材確保実態調査
報告書**

2018年12月

新むつ小川原株式会社

目 次

1. はじめに	1
2. 調査の概要	2
3. アンケート調査結果の概要	
(1) 生活環境についての希望	
① 増えてほしい医療機関	6
② 増えてほしい教育機関	8
③ 増えてほしい商業施設	10
④ 増えてほしい飲食施設	12
⑤ 増えてほしい娯楽・サービス施設	14
⑥ 増えてほしい宿泊施設	16
⑦ 充実してほしい路線	18
⑧ 生活環境についての自由記述	20
(2) 人材確保の状況	
① 新規求人に対する充足率	21
② 人材不足部門を感じる部門	22
③ 人材不足の原因	23
④ 人材不足への対応	24
⑤ 人材募集地域	25
⑥ 人材募集方法	26
⑦ 外国人の雇用状況（実習生含み）	27
⑧ 外国人を採用している（したい）部門	28
⑨ 人材確保についての自由記述	29
4. ヒアリング調査結果の概要	30
5. アンケート調査票一式	36

1. はじめに

むつ小川原開発地区は、これまでの関係各位のご支援もあり、立地企業は約100社、分譲面積約1,200ha、賃貸面積約400haの実績を上げております。多様なエネルギー関連プロジェクト（国家石油備蓄基地、原子燃料サイクル施設、風力、太陽光など再生エネルギー発電プラント）や研究施設（核融合関連施設、環境科学技術研究所、量子科学センター）などに加え、液晶・有機EL関連工場、花卉工場、大規模データセンターなど民間企業の進出も進んでいます。特に、エネルギー関連では国内唯一、世界でも有数な集積拠点となっております。

本調査は、むつ小川原開発地区における就労者の生活環境の向上をもって、同地区の魅力を高めることを目的とし、むつ小川原開発地区における生活環境と人材確保の状況について、「むつ小川原工業地域立地企業連絡会(以下、「立地企業連絡会」)」会員を対象として実施いたしました。

本調査では、以上の調査を踏まえ、むつ小川原開発地区における生活環境の課題を抽出・整理しており、本調査の成果は、今後の同地域開発の展開に資するものと思料いたします。

なお、本調査は一般財団法人青森地域社会研究所への委託により実施いたしました。本報告書について、ご不明な点などございましたら、以下のお問い合わせ先までご照会ください。

2018年12月

新むつ小川原株式会社

お問い合わせ先

一般財団法人青森地域社会研究所 担当：長尾

TEL：017-777-1511 FAX：017-735-3417

2. 調査の概要

(1) 調査対象社

- ① 調査票による調査：「立地企業連絡会」会員 106 社
- ② ヒアリング調査：「立地企業連絡会」会員から選出の 9 社

(2) 調査方法

- ① 調査票による調査：郵送し本調査への協力を依頼
- ② ヒアリング調査：訪問調査

(3) 調査期間

- ① 調査票による調査：調査票発送 2018 年 7 月 13 日 回答締め切り 2018 年 7 月 27 日
- ② ヒアリング調査：2018 年 9 月 26 日～10 日 4 日

(4) 調査票回収状況

郵送総数	回答数	回答率
106 社	92 社（うち無記名 5 社）	86.8%

(5) 調査項目

① 調査票による調査

A) 生活環境についての希望

- 増えてほしい医療機関
- 増えてほしい教育機関
- 増えてほしい商業施設
- 増えてほしい飲食施設
- 増えてほしい娯楽・サービス施設
- 増えてほしい宿泊施設
- 充実してほしい路線（交通機関）
- 生活環境についての自由記述

B) 新規求人に対する充足率

- 人材不足部門
- 人材不足の原因
- 人材不足への対応
- 人材募集地域
- 人材募集方法
- 外国人の雇用状況（実習生含み）
- 外国人を採用している（したい）部門
- 人材確保についての自由記述

② ヒアリング調査

- A) 生活環境について
- B) 人材確保の状況について

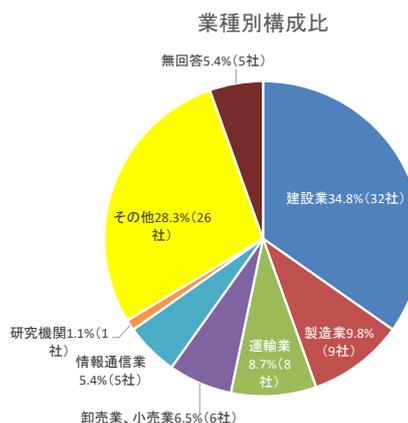
(6) 回答者属性

① 業種別

業種は「建設業」が34.8% (32社) と最も多く、次いで「製造業」が9.8% (9社)、「運輸業」が8.7% (8社) などとなっている。

「その他」と回答した26社においては「サービス業」が9社と最も多く、「発電事業」が6社、「警備業」が3社と続いている。

業種	回答数(社)	構成比(%)
建設業	32	34.8
製造業	9	9.8
情報通信業	5	5.4
運輸業	8	8.7
卸売業、小売業	6	6.5
研究機関	1	1.1
その他	26	28.3
無回答	5	5.4
計	92	100.0



[その他]n=26

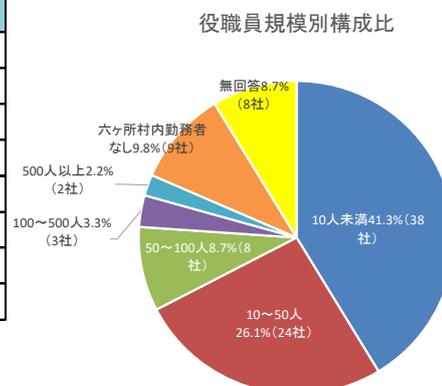
業種	回答数(社)
サービス業	9
発電事業	6
警備業	3
ビルメンテナンス業	2
原子力技術サービス	1
原子力発電所保守管理・放射性物質関連業務	1
使用済み核燃料容器の保守業	1
設備機器の保守・メンテナンス	1
放射線技術サービス	1
保守点検	1
農業	1
操業サービス会社	1
計	28

注) 複数回答2社あり。

② 六ヶ所村内事業所の役職員数

六ヶ所村内事業所の規模を役職員数別に見てみると「10人未満」が41.3%（38社）と最も多く、次いで「10～50人」が26.1%（24社）、「50人から100人」が8.7%（8社）などとなっている。また、「六ヶ所村内に勤務者なし」との回答は9.8%（9社）だった。

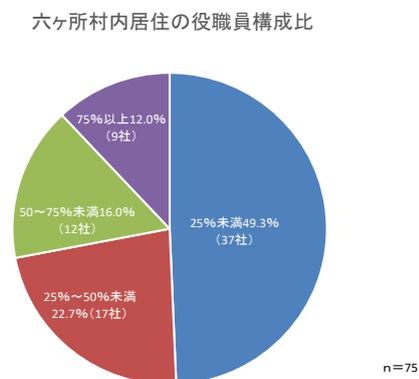
役職員数	回答数(社)	構成比(%)
10人未満	38	41.3
10～50人	24	26.1
50～100人	8	8.7
100～500人	3	3.3
500人以上	2	2.2
六ヶ所村内勤務者なし	9	9.8
無回答	8	8.7
計	92	100.0



③ 六ヶ所村内居住役職員構成比

六ヶ所村内事業所に勤務している役職員数に対する六ヶ所村内居住者数を構成比別に見ると、「25%未満」が49.3%（37社）と最も多く、次いで「25%～50%未満」が22.7%（17社）、「50%～75%未満」が16.0%（12社）、「75%以上」が12.0%（9社）となっている。

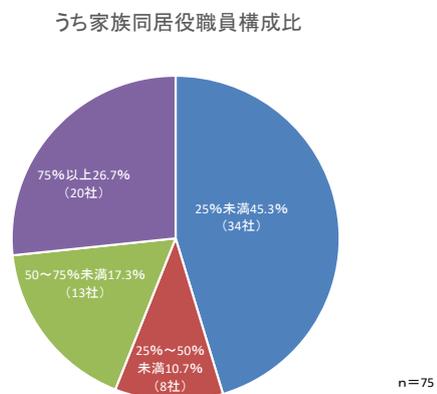
構成比	回答数(社)	構成比(%)
25%未満	37	49.3
25%～50%未満	17	22.7
50%～75%未満	12	16.0
75%以上	9	12.0
計	75	100.0



④ うち家族同居役員構成比

六ヶ所村内居住の役員数に対する家族同居者数を構成比別に見ると、「25%未満」が45.3% (34社) と最も多く、次いで「75%以上」が26.7% (20社)、「50%～75%未満」が17.3% (13社)、「25%～50%未満」が10.7% (8社) となっている。

構成比	回答数(社)	構成比(%)
25%未満	34	45.3
25%～50%未満	8	10.7
50%～75%未満	13	17.3
75%以上	20	26.7
計	75	100.0



3. アンケート調査結果の概要

(1) 生活環境についての希望

① 増えてほしい医療機関（複数回答）

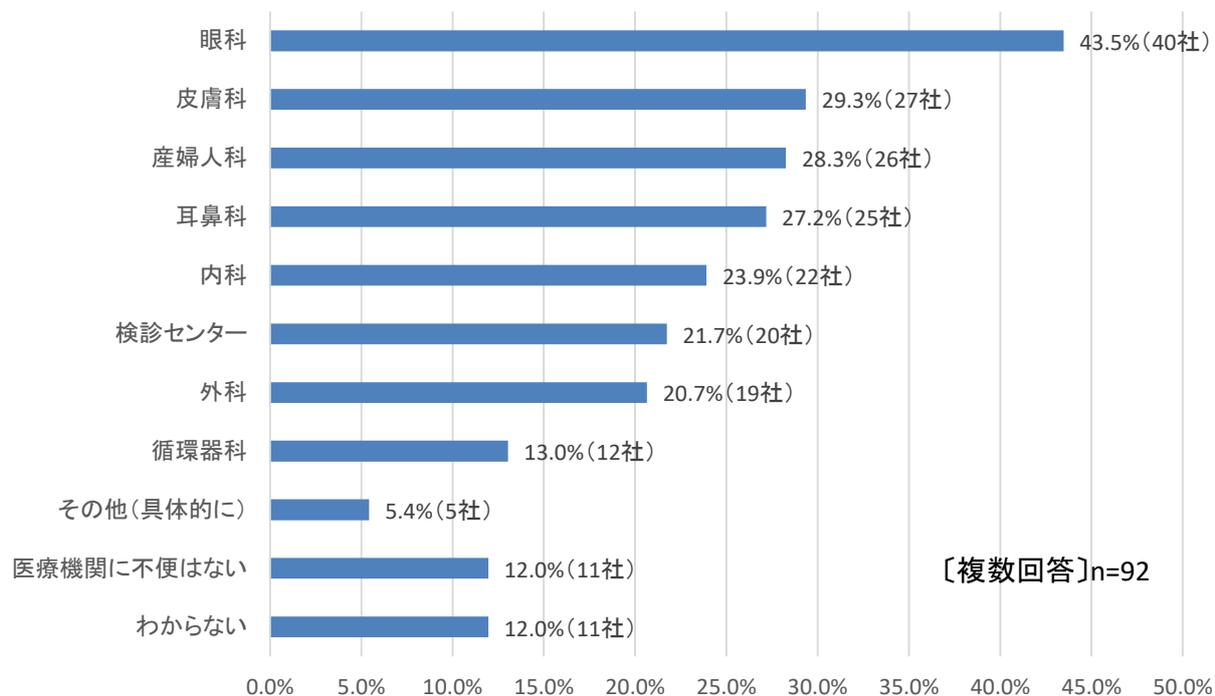
増えてほしい医療機関は「眼科」が43.5%（40社）と最も多く、次いで「皮膚科」が29.3%（27社）、「産婦人科」が28.3%（26社）などとなっている。どの地区に増えてほしいかの回答数を見ると「尾駁地区」が72.9%（70社）と最も多く、次いで「弥栄平地区」が21.9%（21社）などとなっている（P7参照）。

	回答数(社)	構成比(%)
内科	22	23.9
外科	19	20.7
皮膚科	27	29.3
耳鼻科	25	27.2
眼科	40	43.5
循環器科	12	13.0
産婦人科	26	28.3
検診センター	20	21.7
その他(具体的に)	5	5.4
医療機関に不便はない	11	12.0
わからない	11	12.0
	n=92	—

その他(具体的に)回答

	回答数(社)	構成比(%)
小児科	2	40.0
歯科	4	80.0
	n=5	—

増えてほしい医療機関



地区別回答(n=29)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駁地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
内科	5	2	7	0	0	0	0	0	0
外科	3	0	9	0	0	0	0	0	0
皮膚科	3	0	10	0	0	0	1	0	0
耳鼻科	2	0	9	0	0	0	0	0	0
眼科	3	0	9	0	0	0	1	0	0
循環器科	1	0	7	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	10	0	0	0	0	0	0
検診センター	4	1	9	0	0	0	0	0	0
計	21	3	70	0	0	0	2	0	0

地区別構成比(%)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駁地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
内科	35.7	14.3	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
外科	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮膚科	21.4	0.0	71.4	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0
耳鼻科	18.2	0.0	81.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
眼科	23.1	0.0	69.2	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0
循環器科	12.5	0.0	87.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産婦人科	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
検診センター	28.6	7.1	64.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	21.9	3.1	72.9	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0

その他(具体的に)地区別回答 n=2

	弥栄平地区	尾駁地区
歯科	1	1
(構成比)	50.0%	50.0%

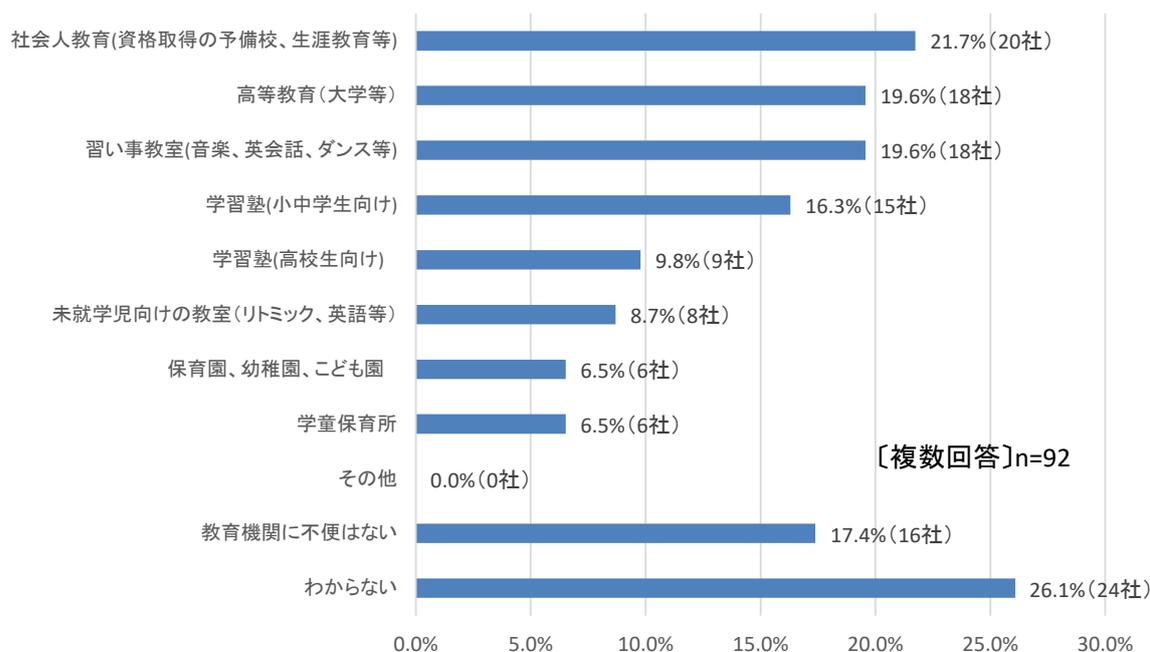
② 増えてほしい教育機関（複数回答）

増えてほしい教育機関は、「社会人教育(資格取得の予備校、生涯教育等)」が21.7% (20社)と最も多く、次いで「高等教育(大学等)」、「習い事教室(音楽、英会話、ダンス等)」が19.6% (18社) などとなっている。

どの地区に増えてほしいかの回答を見ると、「尾駈地区」が78.6% (33社) と最も多く、次いで「弥栄平地区」が9.5% (4社) などとなっている(P9参照)。

	回答数(社)	構成比(%)
保育園、幼稚園、こども園	6	6.5
未就学児向けの教室(リトミック、英語等)	8	8.7
学童保育所	6	6.5
高等教育(大学等)	18	19.6
社会人教育(資格取得の予備校、生涯教育等)	20	21.7
学習塾(小中学生向け)	15	16.3
学習塾(高校生向け)	9	9.8
習い事教室(音楽、英会話、ダンス等)	18	19.6
その他(具体的に)	0	0.0
教育機関に不便はない	16	17.4
わからない	24	26.1
	n=92	—

増えてほしい教育機関



地区別回答(n=25)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駁地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
保育園、幼稚園、こども園	0	0	4	0	0	0	0	0	0
未就学児向けの教室(リトミック、英語等)	0	0	3	0	0	0	0	0	0
学童保育所	0	1	3	0	0	0	0	0	0
高等教育(大学等)	2	1	7	1	0	0	0	0	0
社会人教育(資格取得の予備校、生涯教育等)	2	1	4	0	0	0	0	0	0
学習塾(小中学生向け)	0	0	5	0	0	0	0	0	1
学習塾(高校生向け)	0	0	2	0	0	0	0	0	0
習い事教室(音楽、英会話、ダンス等)	0	0	5	0	0	0	0	0	0
計	4	3	33	1	0	0	0	0	1

地区別構成比(%)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駁地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
保育園、幼稚園、こども園	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未就学児向けの教室(リトミック、英語等)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学童保育所	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高等教育(大学等)	18.2	9.1	63.6	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
社会人教育(資格取得の予備校、生涯教育等)	28.6	14.3	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学習塾(小中学生向け)	0.0	0.0	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
学習塾(高校生向け)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
習い事教室(音楽、英会話、ダンス等)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	9.5	7.1	78.6	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4

③ 増えてほしい商業施設（複数回答）

増えてほしい商業施設は「ショッピングセンター」が38.0%（35社）と最も多く、次いで「スーパーマーケット」が28.3%（26社）、「100円ショップ」が26.1%（24社）などとなっている。

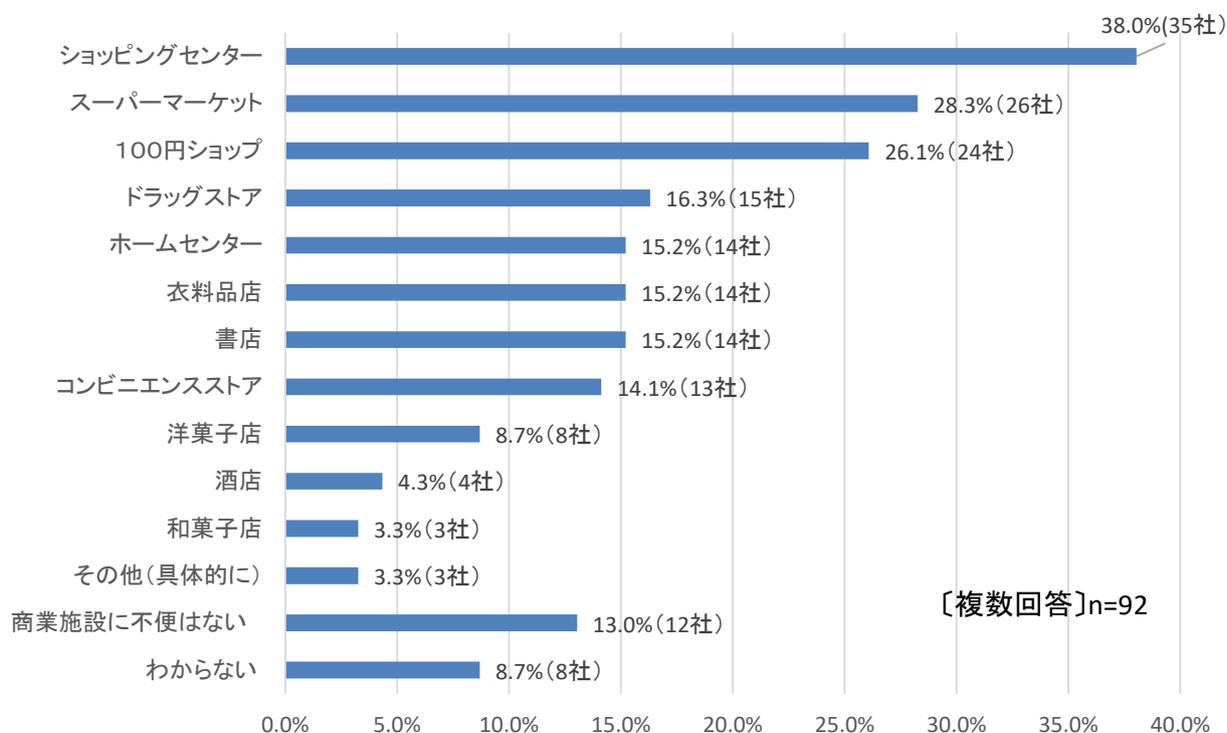
どの地区に増えてほしいかの回答を見ると、「尾駈地区」が53.6%（37社）と最も多く、次いで「弥栄平地区」が31.9%（22社）などとなっている（P11参照）。

	回答数(社)	構成比(%)
ショッピングセンター	35	38.0
スーパーマーケット	26	28.3
コンビニエンスストア	13	14.1
ドラッグストア	15	16.3
ホームセンター	14	15.2
100円ショップ	24	26.1
衣料品店	14	15.2
書店	14	15.2
酒店	4	4.3
和菓子店	3	3.3
洋菓子店	8	8.7
その他(具体的に)	3	3.3
商業施設に不便はない	12	13.0
わからない	8	8.7
	n=92	—

その他(具体的に)回答

	回答数(社)	構成比(%)
飲食店	1	33.3
家電量販店	1	33.3
花屋	1	33.3
	n=3	—

増えてほしい商業施設



地区別回答(n=32)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駁地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
ショッピングセンター	2	0	9	0	0	0	0	0	0
スーパーマーケット	4	0	8	0	0	0	0	0	0
コンビニエンスストア	2	0	1	0	0	0	0	0	2
ドラッグストア	5	0	1	0	0	0	2	0	1
ホームセンター	4	0	4	0	1	0	1	0	0
100円ショップ	2	0	6	0	1	0	1	0	0
衣料品店	1	0	2	0	0	0	0	0	0
書店	1	0	4	0	0	0	1	0	0
酒店	1	0	1	0	0	0	0	0	0
和菓子店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋菓子店	0	0	1	0	0	0	0	0	0
計	22	0	37	0	2	0	5	0	3

地区別構成比(%)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駁地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
ショッピングセンター	18.2	0.0	81.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
スーパーマーケット	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
コンビニエンスストア	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
ドラッグストア	55.6	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	11.1
ホームセンター	40.0	0.0	40.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0
100円ショップ	20.0	0.0	60.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0
衣料品店	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
書店	16.7	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
酒店	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
和菓子店	-	-	-	-	-	-	-	-	-
洋菓子店	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	31.9	0.0	53.6	0.0	2.9	0.0	7.2	0.0	4.3

④ 増えてほしい飲食施設（複数回答）

増えてほしい飲食施設は「一般用レストラン（料理店）」が48.9%（45社）と最も多く、次いで「接待・会食用レストラン（料理店）」が35.9%（33社）、「弁当屋」が32.6%（30社）などとなっている。

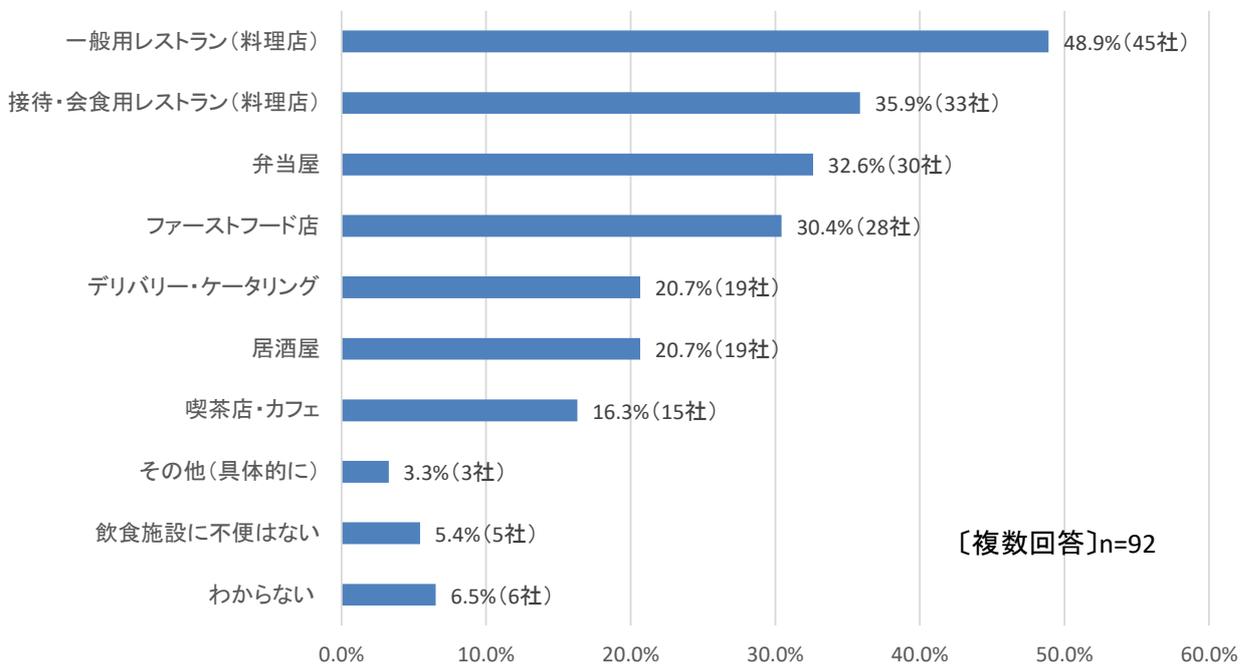
どの地区に増えてほしいかの回答を見ると、「尾駈地区」が55.3%（52社）と最も多く、次いで「弥栄平地区」が26.6%（25社）などとなっている（P13 参照）。

	回答数(社)	構成比(%)
接待・会食用レストラン(料理店)	33	35.9
一般用レストラン(料理店)	45	48.9
居酒屋	19	20.7
ファーストフード店	28	30.4
喫茶店・カフェ	15	16.3
弁当屋	30	32.6
デリバリー・ケータリング	19	20.7
その他(具体的に)	3	3.3
飲食施設に不便はない	5	5.4
わからない	6	6.5
	n=92	—

その他(具体的に)回答

	回答数(社)	構成比(%)
社員が昼食を取れる飲食店(社員割引も検討)	1	33.3
牛丼屋	1	33.3
ラーメンショップ	1	33.3
	n=3	—

増えてほしい飲食施設



地区別回答(n=41)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駸地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
接待・会食用レストラン(料理店)	2	1	11	1	2	0	1	0	1
一般用レストラン(料理店)	7	1	12	0	1	0	1	0	2
居酒屋	1	0	9	0	1	0	0	0	0
ファーストフード店	2	1	7	0	0	0	0	0	0
喫茶店・カフェ	5	0	3	0	0	0	0	0	0
弁当屋	5	2	7	1	1	0	0	0	0
デリバリー・ケータリング	3	0	3	0	0	0	0	0	0
計	25	5	52	2	5	0	2	0	3

地区別構成比(%)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駸地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
接待・会食用レストラン(料理店)	10.5	5.3	57.9	5.3	10.5	0.0	5.3	0.0	5.3
一般用レストラン(料理店)	29.2	4.2	50.0	0.0	4.2	0.0	4.2	0.0	8.3
居酒屋	9.1	0.0	81.8	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
ファーストフード店	20.0	10.0	70.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
喫茶店・カフェ	62.5	0.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
弁当屋	31.3	12.5	43.8	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
デリバリー・ケータリング	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	26.6	5.3	55.3	2.1	5.3	0.0	2.1	0.0	3.2

その他(具体的に)地区別回答 n=1

	弥栄平地区	構成比(%)
社員が昼食を取れる飲食店(社員割引等も検討)	1	100.0

⑤ 増えてほしい娯楽・サービス施設（複数回答）

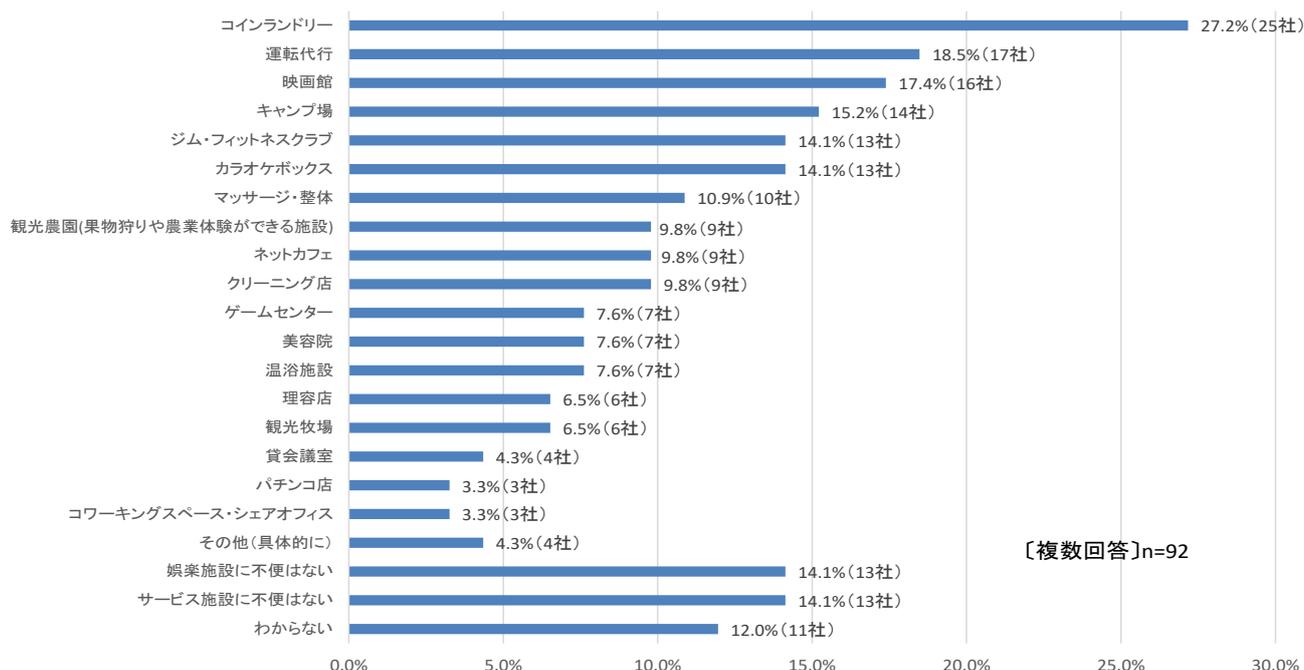
増えてほしい娯楽・サービス施設は「コインランドリー」が27.2%（25社）と最も多く、次いで「運転代行」が18.5%（17社）、「映画館」が17.4%（16社）などとなっている。

どの地区に増えてほしいかの回答数を見ると、「尾駸地区」が71.2%（47社）と最も多く、次いで「弥栄平地区」が19.7%（13社）などとなっている（P15参照）。

	回答数(社)	構成比(%)
映画館	16	17.4
ゲームセンター	7	7.6
ジム・フィットネスクラブ	13	14.1
カラオケボックス	13	14.1
キャンプ場	14	15.2
観光農園(果物狩りや農業体験ができる施設)	9	9.8
観光牧場	6	6.5
ネットカフェ	9	9.8
パチンコ店	3	3.3
クリーニング店	9	9.8
コインランドリー	25	27.2
マッサージ・整体	10	10.9
美容院	7	7.6
理容店	6	6.5
温浴施設	7	7.6
運転代行	17	18.5
貸会議室	4	4.3
コワーキングスペース・シェアオフィス	3	3.3
その他(具体的に)	4	4.3
娯楽施設に不便はない	13	14.1
サービス施設に不便はない	13	14.1
わからない	11	12.0
	n=92	-

その他(具体的に)回答		
	回答数(社)	構成比(%)
ガソリンスタンド	1	25.0
子供と遊べる屋内施設	1	25.0
ゴルフ練習場	1	25.0
レンタルビデオ	1	25.0
中古屋	1	25.0
バイクショップ	1	25.0
	n=4	-

増えてほしい娯楽・サービス施設



地区別回答(n=29)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駮地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
映画館	1	0	6	0	0	0	0	0	0
ゲームセンター	1	0	0	0	0	0	0	0	0
ジム・フィットネスクラブ	1	0	2	0	0	0	0	0	0
カラオケボックス	3	0	5	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	2	0	0	0	0	0	0
観光農園(果物狩りや農業体験ができる施設)	0	0	0	0	1	0	0	0	0
観光牧場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ネットカフェ	1	0	2	0	0	0	0	0	0
バチンコ店	0	0	2	0	0	0	0	0	0
クリーニング店	0	0	3	0	0	0	0	0	1
コインランドリー	1	1	11	0	0	0	0	0	0
マッサージ・整体	2	0	2	0	0	0	0	0	0
美容院	1	0	1	0	0	0	0	0	0
理容店	0	0	2	0	0	0	0	0	0
温浴施設	0	0	3	0	0	0	1	0	0
運転代行	1	0	5	1	0	0	0	0	0
貸会議室	1	0	1	0	0	0	1	0	0
コワーキングスペース・シェアオフィス	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	13	1	47	1	1	0	2	0	1

地区別構成比(%)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駮地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
映画館	14.3	0.0	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ゲームセンター	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ジム・フィットネスクラブ	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カラオケボックス	37.5	0.0	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
キャンプ場	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
観光農園(果物狩りや農業体験ができる施設)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
観光牧場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ネットカフェ	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
バチンコ店	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
クリーニング店	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
コインランドリー	7.7	7.7	84.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
マッサージ・整体	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
美容院	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
理容店	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温浴施設	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
運転代行	14.3	0.0	71.4	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
貸会議室	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
コワーキングスペース・シェアオフィス	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	19.7	1.5	71.2	1.5	1.5	0.0	3.0	0.0	1.5

その他(具体的に)地区別回答 n=1

	弥栄平地区	構成比(%)
ガソリンスタンド	1	100.0

⑥ 増えてほしい宿泊施設（複数回答）

増えてほしい宿泊施設は「ビジネスホテル」が74.7%（68社）と最も多く、次いで「シティホテル」が14.3%（13社）、「コテージ」が8.8%（8社）などとなっている。

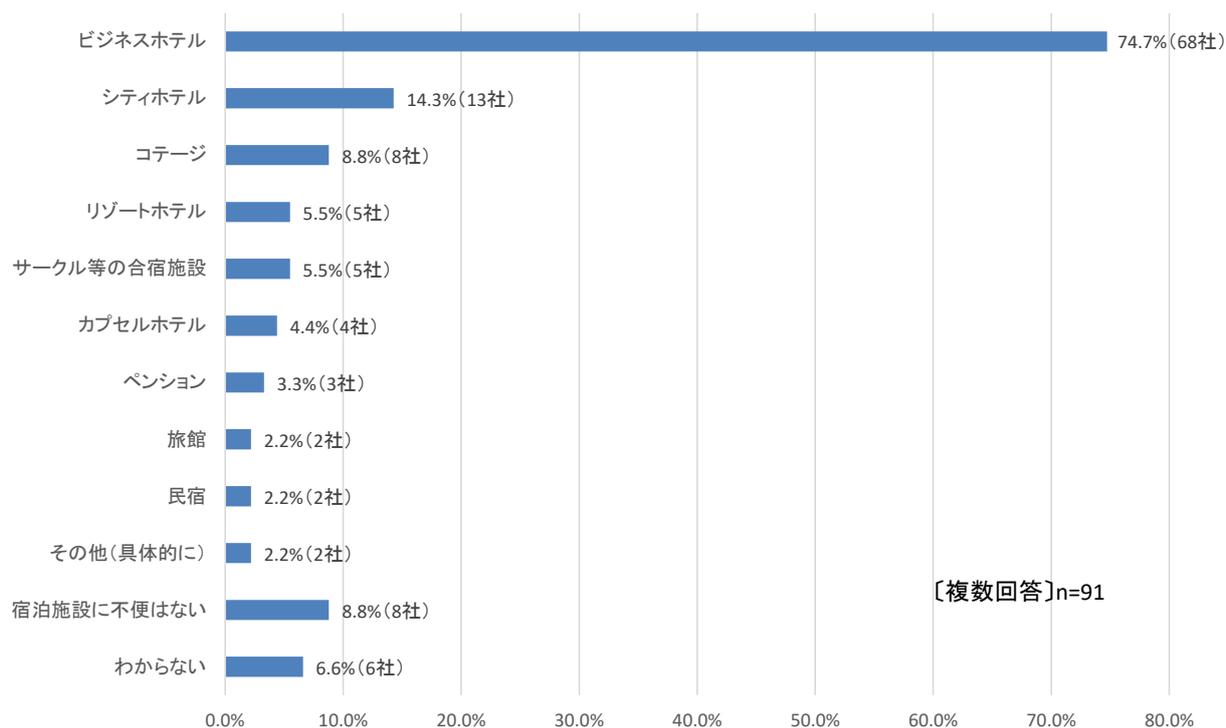
どの地区に増えてほしいかの回答数を見ると、「尾駈地区」が53.2%（25社）と最も多く、次いで「弥栄平地区」が27.7%（13社）などとなっている（P17参照）。

	回答数(社)	構成比(%)
シティホテル	13	14.3
ビジネスホテル	68	74.7
カプセルホテル	4	4.4
リゾートホテル	5	5.5
コテージ	8	8.8
旅館	2	2.2
民宿	2	2.2
ペンション	3	3.3
サークル等の合宿施設	5	5.5
その他(具体的に)	2	2.2
宿泊施設に不便はない	8	8.8
わからない	6	6.6
	n=91	—

その他(具体的に)回答

	回答数(社)	構成比(%)
ろっかぼっか	1	50.0
賃貸アパート	1	50.0
	n=2	—

増えてほしい宿泊施設



地区別回答(n=34)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駁地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
シティホテル	4	1	3	0	0	0	0	0	0
ビジネスホテル	9	0	20	1	0	1	1	0	0
カプセルホテル	0	0	1	0	0	0	0	0	0
リゾートホテル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コテージ	0	0	0	0	1	1	0	0	0
旅館	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民宿	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペンション	0	0	0	0	1	1	0	0	0
サークル等の合宿施設	0	1	1	0	0	0	0	0	0
計	13	2	25	1	2	3	1	0	0

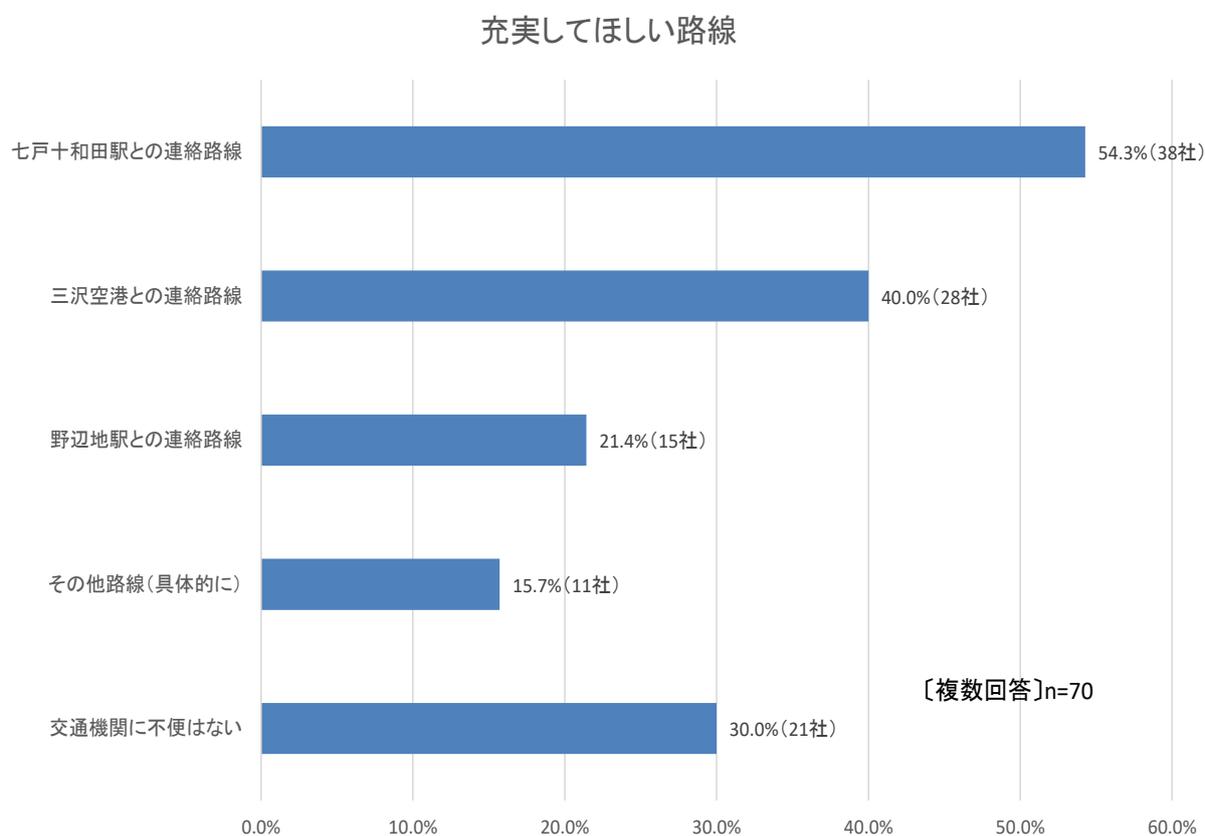
地区別構成比(%)

	弥栄平地区	大石平地区	尾駁地区	沖付地区	鷹架地区	幸畑・新納屋地区	平沼地区	天ヶ森地区	千歳平地区
シティホテル	50.0	12.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ビジネスホテル	28.1	0.0	62.5	3.1	0.0	3.1	3.1	0.0	0.0
カプセルホテル	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
リゾートホテル	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コテージ	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
旅館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
民宿	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ペンション	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
サークル等の合宿施設	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	27.7	4.3	53.2	2.1	4.3	6.4	2.1	0.0	0.0

⑦ 充実してほしい路線（複数回答）

充実してほしい路線は「七戸十和田駅との連絡路線」が54.3%（38社）と最も多く、次いで「三沢空港との連絡路線」が40.0%（28社）、「野辺地駅との連絡路線」が21.4%（15社）などとなっている。

	回答数(社)	構成比(%)
野辺地駅との連絡路線	15	21.4
七戸十和田駅との連絡路線	38	54.3
三沢空港との連絡路線	28	40.0
その他路線(具体的に)	11	15.7
交通機関に不便はない	21	30.0
	n=70	—



- 七戸十和田駅との連絡路線（具体的な内容）（複数回答）

七戸十和田駅との連絡路線における具体的な回答内容を見ると「新幹線の発着に合わせたバス運行」が70.4%（19社）と最も多く、次いで「新幹線の発着に合わせたバス増便」が18.5%（5社）などとなっている。

	回答数(社)	構成比(%)
新幹線の発着に合わせたバス運行	19	70.4
新幹線の発着に合わせたバス増便	5	18.5
乗合タクシー	3	11.1
七戸十和田駅までの直通バス運行	1	3.7
東京行始発新幹線の七戸十和田駅停車	1	3.7
	n=27	—

- 三沢空港との連絡路線（具体的な内容）（複数回答）

三沢空港との連絡路線における具体的な回答内容を見ると「航空機の発着に合わせたバス運行」が76.2%（16社）と最も多く、次いで「乗合タクシー」が28.6%（6社）などとなっている。

	回答数(社)	構成比(%)
航空機の発着に合わせたバス運行	16	76.2
乗合タクシー	6	28.6
航空機の発着に合わせたバス増便	1	4.8
三沢空港までの直通バス運行	1	4.8
	n=21	—

- 野辺地駅との連絡路線（具体的な内容）（複数回答）

野辺地駅との連絡路線における具体的な回答内容を見ると「青い森鉄道発着に合わせたバス増便」が53.8%（7社）と最も多く、次いで「青い森鉄道発着に合わせたバス運行」が38.5%（5社）などとなっている。

	回答数(社)	構成比(%)
青い森鉄道発着に合わせたバス増便	7	53.8
青い森鉄道発着に合わせたバス運行	5	38.5
乗合タクシー	3	23.1
バス停増加	2	15.4
バス料金引き下げ	1	7.7
	n=13	—

- その他路線（具体的な内容）（複数回答）

その他路線における具体的な回答内容を見ると「三沢市までの連絡路線」が63.6%（7社）と最も多く、次いで「八戸市までの連絡路線」が27.3%（3社）などとなっている。

路線名	具体的な内容	回答数(社)	構成比(%)
三沢市までの連絡路線	通勤バス、通学バス他	7	63.6
八戸市までの連絡路線	通勤バス、深夜バス他	3	27.3
むつ市までの連絡路線	通勤バス他	1	9.1
陸奥横浜駅までの連絡路線	JR大湊線の発着時間に合わせたバス直行便	1	9.1
青森空港までの連絡路線	飛行機の発着時間に合わせたバス運行	1	9.1
六ヶ所村内バス	尾駈地区～原燃西・正門前のバス	1	9.1
		n=11	—

⑧ 生活環境についての自由記述

分野	記述内容
医療	<ul style="list-style-type: none"> ・深夜でも対応できる緊急指定病院が必要。 ・平日、遅くまでやっている歯科がないと、治療に非常に時間がかかる。 (土日しか行けない) ・医療機関が少ない。
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・記入なし
商業	<ul style="list-style-type: none"> ・しまむらなどの衣料品店があれば、保育所から急に何か準備してほしいと依頼があった時にすぐ対応できるので便利だと思います。 ・休日に開店しているガソリンスタンドが無い。
飲食	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食施設のほとんどが日曜日休業となっているので休日に外食できる施設がなく不便を感じている。 ・休日に開店している飲食店が無いのにリーブの閉店時間が早い。 ・弥栄平地区に居酒屋etcを作れば、出稼ぎで来ている人達も楽しめると思います。又、野辺地、三沢市等へのタクシー、代行代が楽になるんじゃないか？ ・飲食店が少ない。
娯楽・サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・娯楽が無い。 ・娯楽が少ないと感じる。
宿泊	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設が少なすぎる。 ・六ヶ所村で懇親会を開催した際、村外の人が宿泊する場所がないため、懇親会そのものを敬遠する傾向がある。気軽に宿泊する場所が村内にあれば、六ヶ所村の活性化に繋がると思います。 ・法人が契約できるアパートが足りない。人を増やそうにも住む所がない。土曜の夜、居酒屋がやっていない。 ・賃貸住宅(アパートetc)の不足を感じる。 ・弥栄平地区にビジネスホテルを作してほしい。
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤時における、特に冬期間での道路渋滞の緩和策を講じてほしい。(道路の拡充も必要と考えるが、信号機の点灯時間の変更等、既存のもの工夫で変わるはず。) ・公共交通機関の整備が遅れているので高速道路、上北道の北上および下北縦貫道のむつまでの早期開通が必要。 ・公共交通の不便さを感じる。 ・六ヶ所村は住居としては交通の便が悪く、高校へ通学するため親元を離れ下宿して通学させていると聞きます。なので、将来を考え、小学校くらいになると三沢市などへ引越す人も多いです。バスなど交通機関が充実すれば、家から通学できるので、親も安心し六ヶ所に定着すると思います。 ・交通の便が悪い。 ・自社定期運行バスを所有していない会社の人の交通手段があまりにもなさ過ぎて不便です。 ・道路脇の照明がほとんどなく、夜間走行は危険と感じるため照明の増設が望ましい。 ・降雨後、道路上の水捌けが非常に悪いところが数カ所あり、改善してほしい。(例:ろっかぽっか～平沼方面下りカーブ付近等) ・車がなければ生活できない。なくても生活できるレベルにしてほしい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季除雪に関してアパートや他住宅の間で段差が生じて除雪の手間が増える。 ・六ヶ所村の人口増加や定住者増加を図る為には、本アンケートに記載した施設の設置が必要不可欠と考えます。希望施設が無い為に不便さを感じ、他自治体に引越す又は最初から六ヶ所村へ定住する選択をしないのではないのでしょうか。 ・六ヶ所村には景観の良い場所(観光スポット)が多々あるが、案内看板やアクセス道路の整備が悪い。お客様目線を考慮したアピールや配慮がもう少しあった方が良い。(物見岬灯台、月山、吹越烏帽子等) ・尾駈に労働人口が集中して、その他は老人と子供だらけ。

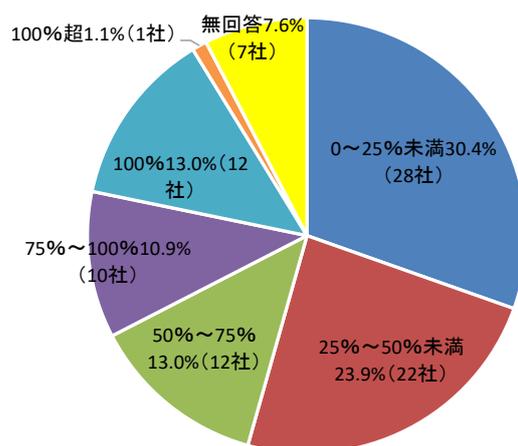
(2) 人材確保の状況

① 新規求人に対する充足率

新規求人に対する充足率は「0～25%未満」が30.4%（28社）と最も多く、次いで「25%～50%未満」が23.9%（22社）、「50%～75%未満」と「100%」が13.0%（12社）などとなっている。

業種	回答数(社)	構成比(%)
0～25%未満	28	30.4
25%～50%未満	22	23.9
50%～75%未満	12	13.0
75%～100%未満	10	10.9
100%	12	13.0
100%超	1	1.1
無回答	7	7.6
計	92	100.0

新規求人充足率構成比



② 人材不足を感じる部門（複数回答）

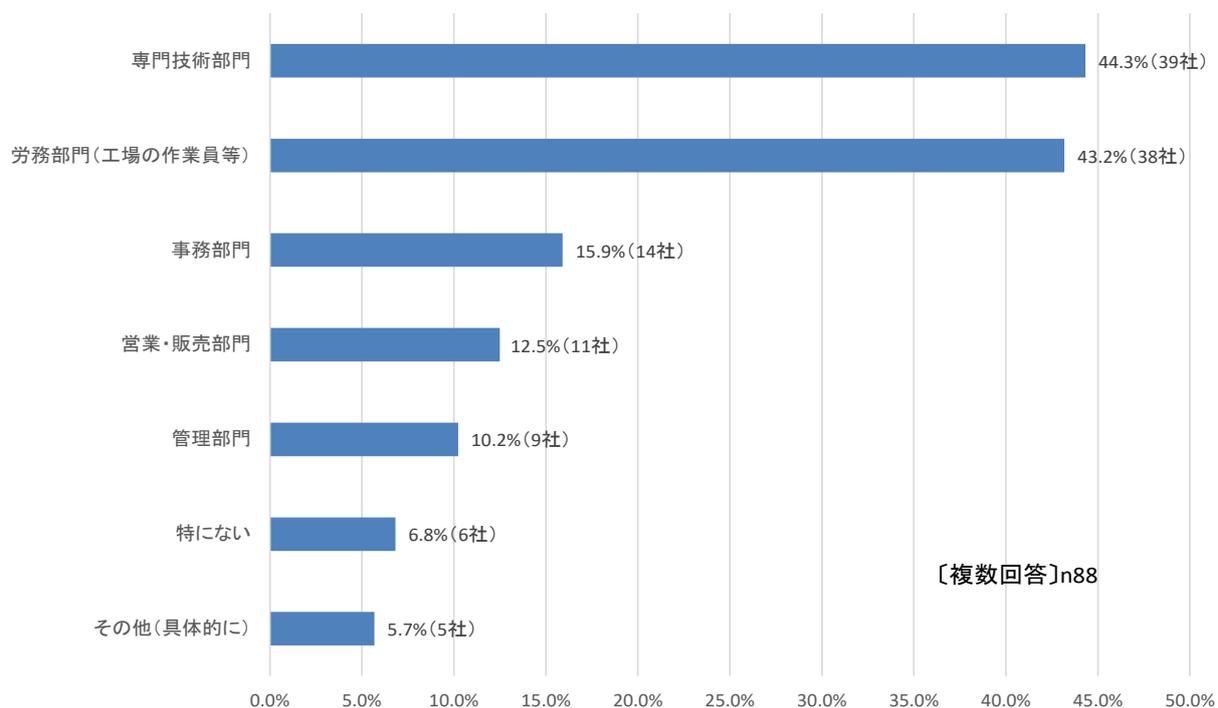
人材不足を感じる部門は「専門技術部門」が44.3%（39社）と最も多く、次いで「労務部門（工場の作業員等）」が43.2%（38社）、「事務部門」が15.9%（14社）などとなっている。

	回答数(社)	構成比(%)
労務部門(工場の作業員等)	38	43.2
営業・販売部門	11	12.5
事務部門	14	15.9
専門技術部門	39	44.3
管理部門	9	10.2
特にない	6	6.8
その他(具体的に)	5	5.7
	n=88	—

その他(具体的に)回答

	回答数(社)	構成比(%)
IT関係	1	20.0
これから求人を出すところなので、今の所分かりません。	1	20.0
賄人	1	20.0
人材の育成に長期間かかるため	1	20.0
サービス、調理人	1	20.0
	n=5	—

人材不足を感じる部門



③ 人材不足の原因（複数回答）

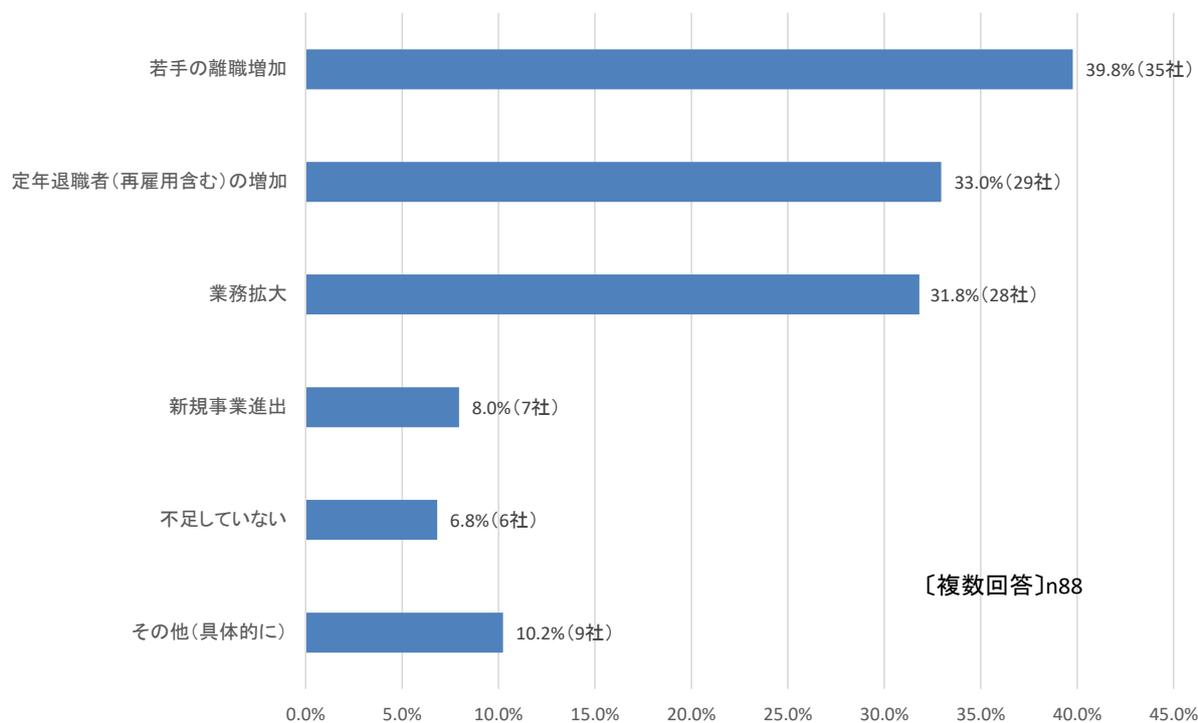
人材不足の原因は「若手の離職増加」が39.8%（35社）と最も多く、次いで「定年退職者（再雇用含む）」が33.0%（29社）、「業務拡大」が31.8%（28社）などとなっている。

	回答数(社)	構成比(%)
業務拡大	28	31.8
新規事業進出	7	8.0
若手の離職増加	35	39.8
定年退職者(再雇用含む)の増加	29	33.0
不足していない	6	6.8
その他(具体的に)	9	10.2
	n=88	—

その他(具体的に)回答

	回答数(社)	構成比(%)
原子力産業の低迷	1	11.1
六ヶ所村の人材不足	1	11.1
人口の減少	1	11.1
派遣契約打ち切り	1	11.1
人件費削減	1	11.1
関連会社からの人材供給不足	1	11.1
ルール変更により、書類作成等の業務量が多くなった	1	11.1
離職が多い	2	22.2
	n=9	—

人材不足の原因



④ 人材不足への対応（複数回答）

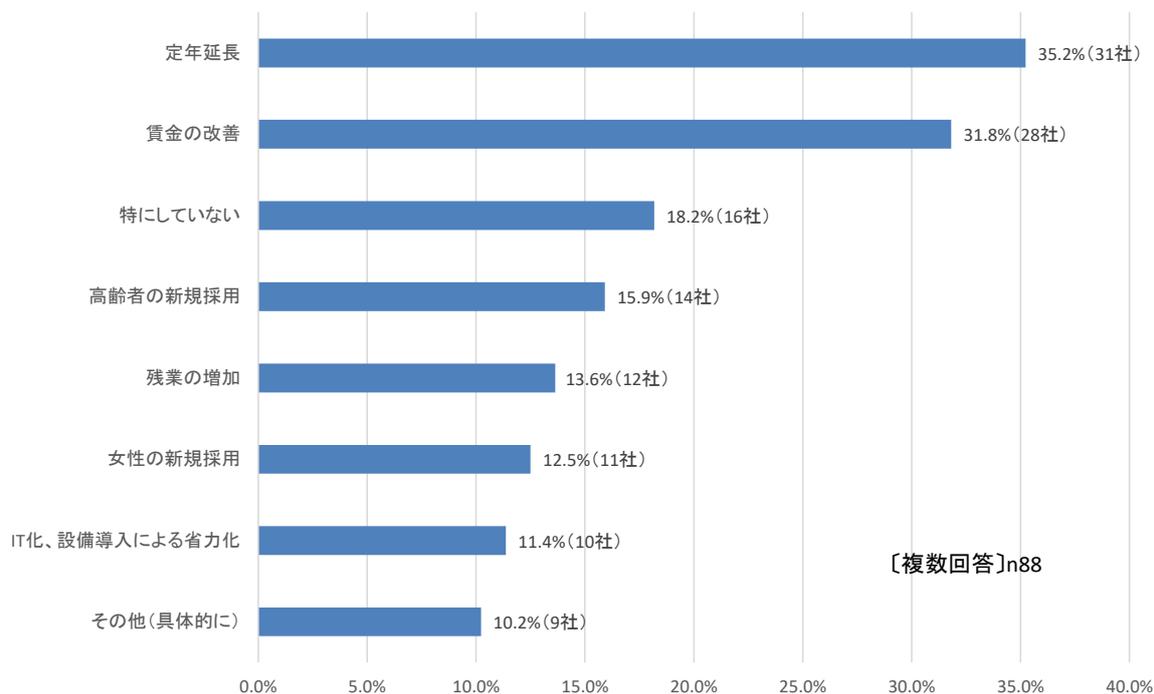
人材不足への対応は「定年延長」が35.2%（31社）と最も多く、次いで「賃金の改善」が31.8%（28社）、「特にしていない」が18.2%（16社）などとなっている

	回答数(社)	構成比(%)
賃金の改善	28	31.8
高齢者の新規採用	14	15.9
女性の新規採用	11	12.5
IT化、設備導入による省力化	10	11.4
残業の増加	12	13.6
定年延長	31	35.2
特にしていない	16	18.2
その他(具体的に)	9	10.2
	n=88	—

その他(具体的に)回答

	回答数(社)	構成比(%)
人材派遣の利用	3	33.3
他部門からの支援等	2	22.2
採用活動(会社PR、企業説明会参加等)への投資	2	22.2
社員の知人等の紹介	1	11.1
新規学卒者求人への賃金増加	1	11.1
	n=9	—

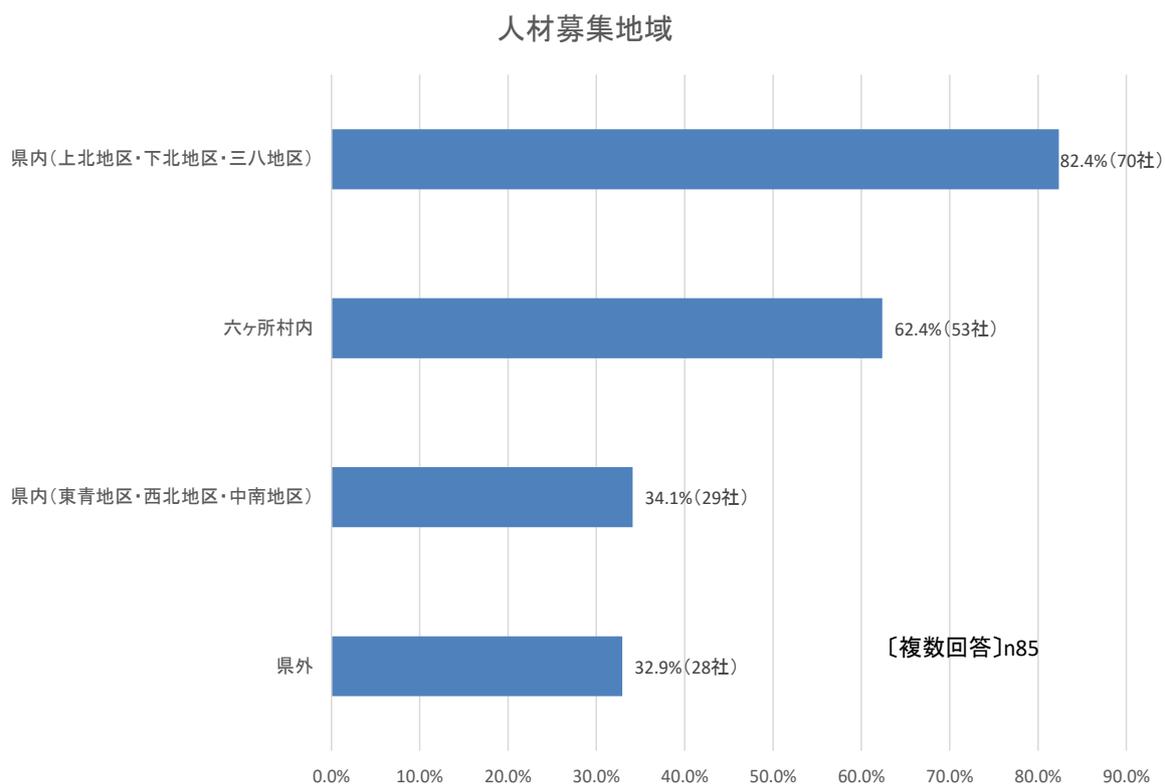
人材不足への対応



⑤ 人材募集地域（複数回答）

人材募集地域は「県内（上北地区・下北地区・三八地区）」が82.4%（70社）と最も多く、次いで「六ヶ所村内」が62.4%（53社）などとなっている。

	回答数(社)	構成比(%)
六ヶ所村内	53	62.4
県内(上北地区・下北地区・三八地区)	70	82.4
県内(東青地区・西北地区・中南地区)	29	34.1
県外	28	32.9
	n=85	—



⑥ 人材募集方法（複数回答）

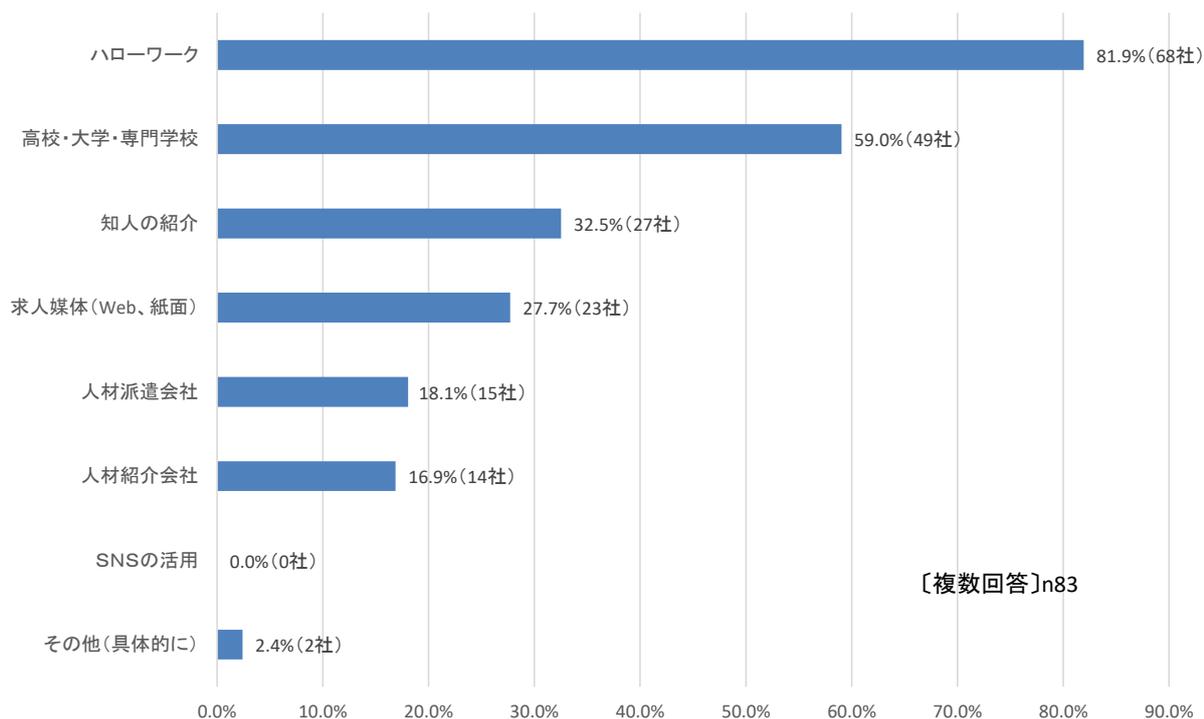
人材募集方法は「ハローワーク」が81.9%（68社）と最も多く、次いで「高校・大学・専門学校」が59.0%（49社）、「知人の紹介」が32.5%（27社）などとなっている。

	回答数(社)	構成比(%)
ハローワーク	68	81.9
高校・大学・専門学校	49	59.0
求人媒体(Web、紙面)	23	27.7
人材紹介会社	14	16.9
人材派遣会社	15	18.1
SNSの活用	0	0.0
知人の紹介	27	32.5
その他(具体的に)	2	2.4
	n=83	—

その他(具体的に)回答

	回答数(社)	構成比(%)
関連会社への人材供給要請	1	50.0
企業説明会等への参加	1	50.0
	n=2	—

人材募集方法

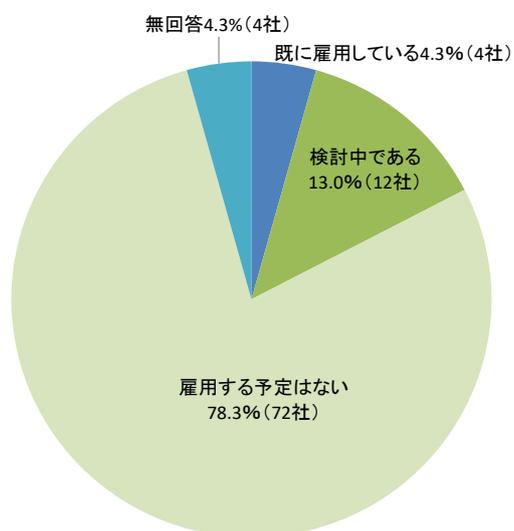


⑦ 外国人の雇用状況（実習生含み）

実習生を含む外国人の雇用状況は「雇用する予定がない」が78.3%（72社）と最も多く、次いで「検討中である」が13.0%（12社）、「既に雇用している」が4.3%（4社）などとなっている。

	回答数(社)	構成比(%)
既に雇用している	4	4.3
雇用する予定がある	0	0.0
検討中である	12	13.0
雇用する予定はない	72	78.3
無回答	4	4.3
計	92	100.0

外国人の雇用状況(実習生含む)構成比



⑧ 外国人を採用している（したい）部門（複数回答）

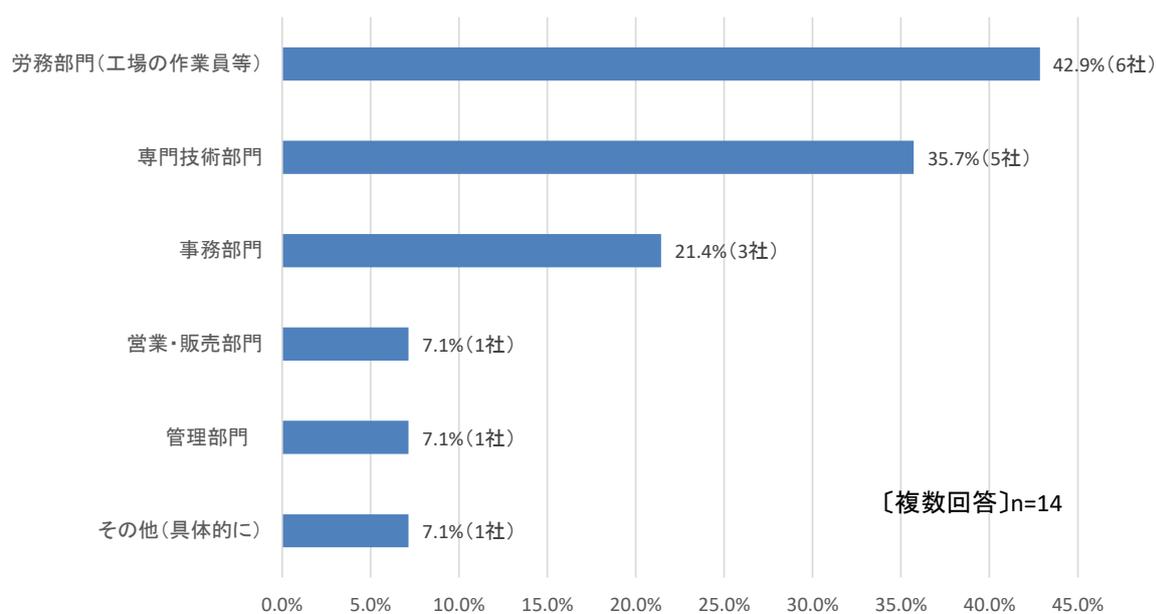
外国人を採用している（したい）部門は「労務部門（工場の作業員等）」が42.9%（6社）と最も多く、次いで「専門技術部門」が35.7%（5社）、「事務部門」が21.4%（3社）などとなっている。

	回答数(社)	構成比(%)
労務部門(工場の作業員等)	6	42.9
営業・販売部門	1	7.1
事務部門	3	21.4
専門技術部門	5	35.7
管理部門	1	7.1
その他(具体的に)	1	7.1
	n=14	—

その他(具体的に)回答

	回答数(社)	構成比(%)
検討中	1	100.0
	n=1	—

外国人を採用している(したい)部門



⑨ 人材確保についての自由記述

分野	記述内容
人材不足部門	<ul style="list-style-type: none"> ・工場の作業員を確保する際、苦勞する場合があります。
人材不足の原因	<ul style="list-style-type: none"> ・進学が増え高卒者の採用が困難 ・元請と下請けとの賃金格差がある為、人材確保が難しい。 ・求人に関しては、ここ2～3年、ハローワークetcでも求職者の減少で採用に苦勞している。 ・賃金の改善をしないと、他社との格差が大きい。 ・遠距離通勤(青森・八戸・むつ)が多い中、人手不足から残業が増えると従業員の負担となり離職へとつながっている。 ・人材不足
人材不足への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・専門技術者を地元で育成することが必要と思います。現状、専門技術者は村外からの人材が多いので、工事が終わるといなくなってしまう。大学等あれば、地元の人材を育成できるのではないかと思います。 ・職場環境の改善、ワークライフバランスを実現しないと若手の新社員確保は難しいと考える。
人材募集地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地元から採用したいが応募がない。 ・必要により、村内、県内から人材を確保したいと考えている。
人材募集方法	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人材の確保が弊社の重要課題ですが、村内のどの企業も同じ課題を抱えていることでしょうか。そこで、村内就職希望の学生を対象とした、村内企業による説明会を企画し、定住促進に繋げてはどうでしょうか。 ・ハローワークでの求人も限界があると感じています。ホームページや市町村の広報紙を活用するなど、工夫した活動が求められる。 ・新卒者へのリクルート活動を活発に行った方が良いと思い、当社は行っております。 ・求人媒体(リクナビやマイナビ等)を利用した就活が増えてきているので、それらの有効的な活用をする必要がある。(ハローワークでは集まりづらい)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・村内に若い人が少ないため、どうしても近隣の市町村からの採用になるため、冬期間の通勤事故が心配。 ・人材確保は日々困難になってきていると感じています。 ・三沢、野辺地、むつ等から通勤バスが欲しい。 ・六ヶ所村外の就業者を確保する上で、村内には賃貸住宅が少なく、寮がない会社では、通勤事故のリスクが高くなるため、年齢等を考えて採用条件を出さなければならない。

4. ヒアリング調査結果の概要

「立地企業連絡会」会員から選出の9社に対し、2018年9月26日から10月4日において実施したヒアリング調査の主な聞き取り内容は以下の通りである。

(1) 生活環境について

① 医療機関

(ア) 診療科目について

- ・皮膚科、耳鼻科、眼科は野辺地町にもなく、十和田市や近隣の市町村へ行っている。十和田市へ行く場合は半日もしくは1日休暇を取得している。
- ・産婦人科を受診するときは三沢市、八戸市、十和田市へ行っているため、六ヶ所村にもほしい。

(イ) 健診センターについて

- ・健診で六ヶ所村医療センターを利用している。
- ・放射線業務従事者の健康診断は野辺地町の戸館内科整形外科医院を利用し、生活習慣病は、公立野辺地病院と八戸西健診プラザを利用している。近場で利用できる健診機関があれば一番いい。

(ウ) その他

- ・六ヶ所村医療センターに土曜日も診察してほしい。

② 教育機関

(ア) 学習塾（小中学生向け）について

- ・社宅に入居している社員の子供は小学生もいるので、学習塾がほしい。

(イ) 習い事教室（音楽、英会話、ダンス等）について

- ・英会話教室は尾駈地区にあるけれど、他地区にはない。各小学校の近くにあればいい。
- ・尾駈地区に習い事教室がほしい。ある程度子どもが大きくなると教育面から三沢市などへ転居する人がいる。

(ウ) 高等教育（大学等）について

- ・就職後も技術を学べるような職業訓練校がほしい。
- ・原子力関連の大学があれば、地元で放射線関係などを勉強し、地元で就職できると思う。
- ・電気、設計などの技術者をここで育成できれば、地元の活性化につながるものと思う。
- ・下北半島のように原子力関連施設が密集している地域はなかなかない。この地域に大学を作って世界に向けて技術力を発信したり、大間町や東通町へ技術者を派遣したりしてはどうか。

(エ) その他

- ・工業系の高校がほしい。

③ 商業施設

(ア) ショッピングセンターについて

- ・六ヶ所村からむつ市、三沢市などに買い物に行っているので、いろいろなショップが入っているショッピングセンターがほしい。

(イ) ドラッグストアについて

- ・平沼地区にもドラッグストアがあれば便利である。

(ウ) ホームセンターについて

- ・弥栄平に工具や部品を買える工具店があれば助かる。サンデーやホームクニコットのよう施設があれば最高である。

(エ) 100円ショップについて

- ・ダイソーやセリエのような100円ショップがほしい。

(オ) その他

- ・平沼地区の十字路のコンビニは相当売上げがあるようだ。あの辺りに商業施設があれば、六ヶ所村から三沢市や八戸市方面に帰る人たちが立ち寄りやすいと思う。

④ 飲食施設

(ア) 接待・会食用レストラン（料理店）について

- ・土日に行事があったときの昼食場所が「ろっかぽっか」くらいしかなく、どうしても利用したい場合は予約するほかない。
- ・グループ単位の宴会は、三沢市など社員が住んでいる地区で行うことが多い。
- ・出張者との会食は「ろっかぽっか」のレストランか、「カフェミューフォー」（尾駮小学校正門向かい）を利用している。
- ・お客さんを接待するとき、六ヶ所村には適当な店がないので三沢市に行っている。接待で使える飲食施設があった方がいい。
- ・三沢市での歓送迎会の場合は運転代行を使っている。もしくは、自家用車に乗合し運転手は飲まないこととしている。
- ・宴会ができる施設は「ろっかぽっか」だけなので、他にもあればいい。

(イ) 居酒屋について

- ・弥栄平地区に居酒屋があれば賑わうと思う。
- ・居酒屋が足りておらず、すごく混んでいる。
- ・独身寮から歩いて行ける距離に居酒屋がない。
- ・「ろっかぽっか」や「だるまや」などで一次会をした後、二次会に行く場所がない。

(ウ) ファーストフード店について

- ・「すきや」や「マクドナルド」などがあれば便利である。

(エ) その他

- ・「ろっかぽっか」は泊まることができないので、宴会をしてもお酒は飲まない。
- ・弥栄平地区に飲食施設がないので、接待・会食用レストラン、ファーストフード店、喫茶店・カフェ、デリバリー・ケータリングなどの施設がほしい。
- ・飲食店が集中して立地すれば選択しつつ利用できるもので、それなりにうまくいくと思う。
- ・工事関係者向けに朝早くから利用できる飲食店があればいい。

⑤ 娯楽・サービス施設

(ア)カラオケボックスについて

- ・カラオケボックスは「ろっかぼっか」まで行かないとないので、近くにほしい。

(イ)キャンプ場について

- ・イベント（婚活パーティなど）の際に皆で集まってバーベキューをする場合、三沢市になるので、キャンプ場のような施設があればいいと思う。

(ウ)クリーニング店について

- ・尾駈地区のクリーニング店はリープ内1店だけであり、出してから4日くらいかかるので、不便である。

(エ)理容店について

- ・尾駈地区の理容店は2店だけで、どちらも混雑している。そのうち、レイクタウンの理容店は予約制である。若い人などは村外へ行っているものと思われる。

(オ)温浴施設について

- ・お風呂といえば「ろっかぼっか」だが、ここからは遠い。タクシーで行くと3,000円くらいはかかってしまう。温泉でなくていいので尾駈地区か弥栄平地区に温浴施設があればいい。

(カ)運転代行について

- ・宿舎でバーベキューなどをする会社もあるので、運転代行業者は必要である。

(キ)その他

- ・漫画喫茶があれば、中長期出張者で宿が取れなかった人が利用するだろう。

⑥ 宿泊施設

(ア)ビジネスホテルについて

(利用状況)

- ・グループ会社の社員が出張してくることが多いので宿泊施設がほしい。三沢市のビジネスホテルを利用しているが満室になっていることが多い。
- ・研修の講師の方をお呼びするときは六ヶ所村のビジネス旅館に泊まってもらっているが、予約がとりづらい。少しレベルの高い宿泊施設があればいい。

(宿泊料金)

- ・東京から役職の高い方が来ても泊まれるようなホテルが六ヶ所村にあればいい。ホテルチェーンとしてはルートインクラス（7,000円～8,000円）が望ましい。
- ・六ヶ所村へビジネスホテルが出来た場合、三沢市より高ければ使わないと思う。三沢市では最安値で3,000円～4,000円のホテルもある。
- ・八戸市での相場は3,000円～4,000円、三沢市の相場は6,000円～7,000円、六ヶ所村もそのくらいである。東北町も2食付きで6,000円、素泊まりで4,800円程度になってきた。

(飲食施設等)

- ・六ヶ所村にビジネスホテルがあれば、利用する可能性はある。その場合は、飲食店がパッケージになっている必要がある。
- ・コンビニとセットのビジネスホテルでないと厳しいだろう。

(イ)その他

- ・「ろっかぼっか」に宿泊施設があればいいという声はよく聞く。料金は地元の人が利用するのであれば3,000円くらい、村外からの出張者であれば6,000円くらいが適当ではないか。

⑦ 交通機関

(ア) 野辺地駅までの連絡路線について

- ・野辺地駅とのバス路線は青い森鉄道に合わせた運行が望ましい。
- ・野辺地町との連絡バスを使っている社員がいるが、料金が片道で2,200円と高いので、安くなればよい。

(イ) 七戸十和田駅までの連絡路線について

- ・乗合タクシーは使ったことがない。出張は突然決まるので、事前予約が難しい。
- ・六ヶ所村から七戸十和田駅までの乗合タクシーは3,000円、タクシーでは10,000円くらいかかる。免許のない社員は乗合タクシーを利用している。

(ウ) 三沢空港までの連絡路線について

- ・三沢空港からは、タクシーかレンタカーを利用して移動する。

(エ) レンタカーについて

- ・七戸十和田駅から移動はほぼレンタカーを利用している。

(オ) 道路状況について

- ・三沢方面からの県道と国道が交差する高瀬川方水路付近が大変混雑する。

(カ) その他

- ・難しいと思うが、JRが六ヶ所村まで延長すれば六ヶ所村に住む人が増えると思う。

⑧ その他

(ア) 居住環境について

- ・会社近隣の民間アパートを借り上げている。賃料は青森市並である。
- ・現在、女性1名が1軒屋を改装して住んでいるが、女性用の賃貸施設もあればいいと思う。
- ・当社は転勤者が多く、アパートが多い野辺地町に多く住んでいる。妻帯者の場合は、十和田市などにアパートを借りている。
- ・尾駈地区の賃貸住宅は空きがないようだ。
- ・六ヶ所村に家を建てた人で、子供が大きくなったから村外へ出て行くという人はあまり聞かない。これから家を建てる人は、娯楽施設や買い物の利便性などから三沢市を選ぶ人が多いようだ。

(イ) その他

- ・八戸地区の人にとって六ヶ所村は遠いというイメージがある、下田のイオンのような施設が六ヶ所村にあれば行ってみたいと思えるし、村のイメージアップにもなるだろう。
- ・エネルギー産業観光については、現地視察だけでなく、体験型のイベントが必要ではないだろうか。

(2) 人材確保の状況について

① 新規求人に対する充足率

- ・県内全ての高校に求人票を出しているが求人には苦勞している。求めているのは工業高校卒の人材だが、工業高校自体が定員割れを起こしているうえ、大学へ行く生徒も増えている。こうしたことから工業高校卒の採用はほぼあきらめており、普通高校卒でも育てていくつもりだ。
- ・当社の新規求人に対する充足率が高いのは、社員の紹介が中心であることが大きい。

② 人材不足を感じる部門

- ・専門技術者が最も不足しているが、営業も不足している。
- ・人材の育成に長期間かかるため、専門技術者と管理者が不足している。
- ・労務部門が不足しており、常時募集している。

③ 人材不足の原因

- ・業務量が増加している。
- ・定年退職者が増加している。
- ・原子力事故後の新規制対応でルールが変更となり業務量が増加した。
- ・去年、若手・中堅が退職した。退職理由は他の仕事をしてみたい、給与面などだった。残業が多かったことも要因として挙げられる。

④ 人材不足への対応

- ・再雇用制度を実施している。
- ・新規学卒者と中間層までの賃金を改善している。
- ・新卒だけでなく、全体の賃金の改善を行っている。
- ・現場では動工具を積極的に導入している。
- ・出産、育児休暇等を整備している。実際に出産や育児で退職した職員はいない。

⑤ 人材募集地域

- ・東青地域は、通勤可能かどうかを考慮して、募集地域としていない。今後は募集地域を青森地区や弘前地区まで広げることを考えている。そうすると、宿泊施設や寮が必要になるが、仮に寮を建てるとすれば、六ヶ所村内にファーストフード店やコンビニが充実していないため、三沢市に確保することとなる。
- ・ハローワークに求人を出すと県外からも応募がある。ほとんどがUターンであるが、六ヶ所村に縁もゆかりも無い人が応募することがある。
- ・通勤面を考慮して、上北、下北、三八地区が中心である。

⑥ 人材募集方法

(ア) ハローワークについて

- ・中途採用の求人票は、野辺地のハローワークに通年で出している。
- ・ハローワーク主催の企業説明会に参加している。
- ・ハローワークにも求人票を出しているが、以前ほど採用につながっていない。

(イ) 高校・大学・専門学校からの採用について

- ・普通高校出身者であっても、入社後各種資格の研修・教育をするので問題はない。
- ・以前はむつ工業高校から毎年3~4名程度採用できていたが、ここ2年くらいはゼロもしくは1名程度である。今までは同校に求人票を出していなかった大手の会社が出していることがあり、獲得競争が厳しくなっている。
- ・学校を回っているが、アパートや家賃補助の有無といった福利厚生条件面で折り合わないことが多い。
- ・県内一円の全高校にくわえ、一部の大学にも直接足を運んで募集活動を行っている。

(ウ) 求人媒体 (Web、紙面) について

- ・フリーペーパーのピージョブに求人広告を掲載したら反応があった。
- ・リクナビ経由で、県外の30代や40代の中途採用も行っている。六ヶ所村に来る人は茨城県などの原子力施設で働いていた経験がある人である。ただ、関東などの景気がよくなると辞めていく人もいる。

(エ) その他

- ・中途採用に当たっては、資格取得済であることを要件とはしていない。
- ・中途採用はハローワーク経由ではなく知人の紹介がほとんどである。無料の求人サイトを利用するほか、自衛隊の早期退職者を採用している。
- ・新規採用者の離職率は低い。離職するのは中途採用者が多い。
- ・青森県が行っているUターン、Iターンフェア（東京都や八戸市、青森市など）に参加している。
- ・六ヶ所村は遠いというイメージがあり、最近も秋田県、山形県、北海道の出身者を人材紹介会社から紹介されたが、採用に至らなかった。

⑦ 外国人の雇用 (実習生を含む)

- ・原子力関係の業務であれば、入構証を作るのに最速で1か月半くらいかかっている。外国人であればもっと難しい。3年という外国人技能実習生制度の中でビジネスプランを立ち上げるのは難しい。公共工事部門では採用の余地があると思うが、実際に不足しているのは原子力部門なので、考えていない。
- ・ベトナム人の技能実習生を採用している。

⑧ その他

- ・就職説明会は、建設業や製造業など分野別にブースを並べてほしい。そうすると学生の興味のある分野はどこか分かるようになるのではないか。
- ・家族寮の入居期限後は、三沢市に住宅を建てている人が多い。
- ・立地企業を集めた、六ヶ所村主催の説明会があれば有効だと思う。

5. アンケート調査票一式

2018年7月13日

むつ小川原工業地域立地企業連絡会会員
ご担当者各位

新むつ小川原株式会社

アンケート調査へのご協力をお願い

盛夏の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、弊社は、むつ小川原開発地区において就労されている方々の就業環境を把握し、同地区の魅力向上に役立てるために「生活環境についての希望」および「人材確保の状況」についてアンケート調査を実施いたします。

本調査は、「むつ小川原工業地域立地企業連絡会」の会員の皆様を対象として、**一般財団法人青森地域社会研究所**への委託により実施するものです。ご回答いただいた**個別企業・団体様の情報につきましては、秘密保持に万全の配慮をし、上記以外の目的に使用したり、外部に公表したりすることはございません**。何卒、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

また、ご回答いただいた会員様へは、本調査結果をご報告いたします。

なお、アンケート記入上のご留意点等およびお問い合わせ先は下記の通りです。ご不明な点などございましたら、下記お問い合わせ先までご照会ください。

記

1. 質問用紙は**1枚（A3、両面）**です。
2. ご回答は**回答用紙（A4 片面、4枚）**にご記入ください。回答用紙の記入については、別添記入例をご覧ください。
3. 自由記入欄等がスペース不足の場合は、適宜枠外にご記入ください。
4. 回答用紙は同封の返信用封筒に封入のうえ、**7月27日（金）までにご回答をお願いいたします。**

以上

お問い合わせ先

一般財団法人青森地域社会研究所 担当：長尾、野里

TEL：017-777-1511 FAX：017-735-3417

<回答用紙>

設問 1. 増えてほしい医療機関 (当てはまる番号すべてに○を付けてください。地区番号のご記入は任意です。)

- | | | |
|-----------------------|-----------------|---------------|
| 1. 内科(地区:) | 2. 外科(地区:) | 3. 皮膚科(地区:) |
| 4. 耳鼻科(地区:) | 5. 眼科(地区:) | 6. 循環器科(地区:) |
| 7. 産婦人科(地区:) | 8. 検診センター(地区:) | |
| 9. その他(具体的に:) (地区:) | | |
| 10. 医療機関に不便はない | 11. わからない | |

設問 2. 増えてほしい教育機関 (当てはまる番号すべてに○を付けてください。地区番号のご記入は任意です。)

- | | |
|--|---------------------|
| 1. 保育園、幼稚園、こども園(地区:) | |
| 2. 未就学児向けの教室(リトミック、英語等)(地区:) | |
| 3. 学童保育所(地区:) | 4. 高等教育(大学等)(地区:) |
| 5. 社会人教育(資格取得の予備校、生涯教育、社会人向けの習い事等)(地区:) | |
| 6. 学習塾(小中学生向け)(地区:) | 7. 学習塾(高校生向け)(地区:) |
| 8. 習い事教室(音楽、英会話、ダンス等)(地区:) | |
| 9. その他(具体的に:) (地区:) | |
| 10. 教育機関に不便はない | 11. わからない |

設問 3. 増えてほしい商業施設 (当てはまる番号すべてに○を付けてください。地区番号のご記入は任意です。)

- | | | |
|--------------------------|--------------------|-------------|
| 1. ショッピングセンター(地区:) | 2. スーパーマーケット(地区:) | |
| 3. コンビニエンスストア(地区:) | 4. ドラッグストア(地区:) | |
| 5. ホームセンター(地区:) | 6. 100円ショップ(地区:) | |
| 7. 衣料品店(地区:) | 8. 書店(地区:) | 9. 酒店(地区:) |
| 10. 和菓子店(地区:) | 11. 洋菓子店(地区:) | |
| 12. その他(具体的に) () (地区:) | | |
| 13. 商業施設に不便はない | 14. わからない | |

設問 4. 増えてほしい飲食施設 (当てはまる番号すべてに○を付けてください。地区番号のご記入は任意です。)

- | | | |
|---------------------------|------------------------|------------------|
| 1. 接待・会食用レストラン(料理店)(地区:) | 2. 一般用レストラン(料理店)(地区:) | |
| 3. 居酒屋(地区:) | 4. ファーストフード店(地区:) | 5. 喫茶店・カフェ(地区:) |
| 6. 弁当屋(地区:) | 7. デリバリー・ケータリング(地区:) | |
| 8. その他(具体的に:) (地区:) | | |
| 9. 飲食施設に不便はない | 10. わからない | |

設問5. 増えてほしい娯楽・サービス施設（当てはまる番号すべてに○を付けてください。地区番号のご記入は任意です。）

1. 映画館（地区： ）	2. ゲームセンター（地区： ）
3. ジム・フィットネスクラブ（地区： ）	4. カラオケボックス（地区： ）
5. キャンプ場（地区： ）	6. 観光農園（果物狩りや農業体験ができる施設）（地区： ）
7. 観光牧場（地区： ）	8. ネットカフェ（地区： ）
9. パチンコ店（地区： ）	10. クリーニング店（地区： ）
11. コインランドリー（地区： ）	12. マッサージ・整体（地区： ）
13. 美容院（地区： ）	14. 理容店（地区： ）
15. 温浴施設（地区： ）	16. 運転代行（地区： ）
17. 貸会議室（地区： ）	18. コワーキングスペース・シェアオフィス（地区： ）
19. その他（具体的に： ）（地区： ）	
20. 娯楽施設に不便はない	21. サービス施設に不便はない
	22. わからない

設問6. 増えてほしい宿泊施設（当てはまる番号すべてに○を付けてください。地区番号のご記入は任意です。）

1. シティホテル（地区： ）	2. ビジネスホテル（地区： ）
3. カプセルホテル（地区： ）	4. リゾートホテル（地区： ）
5. コテージ（地区： ）	6. 旅館（地区： ）
8. ペンション（地区： ）	7. 民宿（地区： ）
9. サークル等の合宿施設（地区： ）	
10. その他（具体的に： ）（地区： ）	
11. 宿泊施設に不便はない	12. わからない

設問7. 充実してほしい路線があれば当てはまる番号に○をお付けいただき、具体的な内容（例：新幹線の発着時間に合わせたバス運行など）をご記入ください。

路線	具体的な内容
1. 野辺地駅との連絡路線	
2. 七戸十和田駅との連絡路線	
3. 三沢空港との連絡路線	
4. その他路線名（ ）	
5. 交通機関に不便はない	

設問8. 生活環境について、日頃から感じていることや、お考えになっていることを自由にお書きください。

・人材確保の状況

設問9. 新規の求人に対してどれだけ採用（2人の求人に対し1人の採用であれば50%）できていますか。

（当てはまる番号に1つだけ○をお付けください。）

1.	2.	3.	4.	5.	6.
----	----	----	----	----	----

設問10. 人材不足を感じる部門（当てはまる番号すべてに○をお付けください。）

1.	2.	3.	4.	5.	6.
7. その他（具体的に： _____）					

設問11. 人材不足の原因（当てはまる番号すべてに○をお付けください。）

1.	2.	3.	4.	5.
6. その他（具体的に： _____）				

設問12. 人材不足への対応（当てはまる番号すべてに○をお付けください。）

1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.
8. その他（具体的に： _____）						

設問13. 人材募集地域（当てはまる番号すべてに○をお付けください。）

1.	2.	3.	4.
----	----	----	----

設問14. 人材募集方法（当てはまる番号すべてに○をお付けください。）

1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.
8. その他（具体的に： _____）						

設問15. 外国人の雇用状況（実習生含み）（当てはまる番号に1つだけ○をお付けください。）

1.	2.	3.	4.
----	----	----	----

設問16. 外国人を採用している（したい）部門（当てはまる番号すべてに○をお付けください。）

1.	2.	3.	4.	5.
6. その他（具体的に： _____）				

設問17. 人材確保について、日頃から感じていることや、お考えになっていることを自由にお書きください。

--

企業名			
業種 ※主とする業種の番号に○をお付けください。			
1. 建設業 2. 製造業 3. 情報通信業 4. 運輸業 5. 卸売業、小売業 6. 研究機関 7. その他 ()			
役職員数 (六ヶ所村内の事業所に勤務している役職員数をご記入ください)			
_____名			
うち六ヶ所村内に居住している方の割合はどれくらいですか。当てはまる番号に1つだけ○をお付けください。			
1. 25%未満 2. 25%～50%未満 3. 50%～75%未満 4. 75%以上			
このうち家族同居の方の割合はどれくらいですか。当てはまる番号に1つだけ○をお付けください。			
1. 25%未満 2. 25%～50%未満 3. 50%～75%未満 4. 75%以上			
ご記入者様の所属部署・ご連絡先電話番号/メールアドレス			
ご記入者名)	所属部署)	電話番号)	メールアドレス)

————以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。